

議長を除く全議員で構成される予算特別委員会（谷口修委員長、竹田康律・星谷鉄正・森島秀治・山路英男各副委員長）において、延べ101人の委員が、平成28年度一般会計予算など77議案について活発な質疑を行い、慎重に審査を重ねました。その審査における主な質疑と答弁を掲載します。

自民党・保守クラブ

乳幼児等医療費補助

問 この度の制度改正の実施により、見直しすべき内容がでてくれば検討を行うのか。
答 制度拡大を含む施策全般の政策効果と財政状況を見たとうえで、子育て支援策の見直しを行う中の一つとして検討を加える。

介護保険制度①

問 要支援者の利用制限は、介護予防を遅らせることにつながるのではないのか。
答 適切な介護予防ケアマネジメントに基づいたサービス利用により、介護予防の効果はあると認識している。

介護保険制度②

問 デイサービスの外出規制は撤廃し、外出支援を促すべきではないか。
答 事業所内でのサービス提供が原則だが、外出により効果的な機能訓練等が提供できる場合は可能である。

新しいタイプの高校

問 新しいタイプの高等学校では、どのような教育を行うのか。
答 生徒の多様なニーズに応じた教育を提供し、社会的、職業的自立に必要な力を育成することとしている。

自由民主党

学校への支援体制の整備

問 今後、専門家を活用した支援体制の整備にどう取り組むのか。
答 スクールソーシャルワーカー等の専門家を「チーム学校」の一員として位置付け、学校の教育力・組織力の向上を図りたい。

JR可部線電化延伸区間広場整備

問 駅前広場施設整備について、利用促進・まちづくりの観点から、考えを聞きたい。
答 終点駅の駅前広場には、交通結節機能が高めるため、タクシーの乗降場やマイカーの送迎スペース等を設置する。

沼田スマートインターチェンジの設置

問 スマートインターチェンジの費用負担と整備効果はどうか。
答 本体事業費20億6千万円のうち、ネクスコが19億円、広島市が1億6千万円を負担する。

少年サポートセンターひろしま

問 現在、少年サポートセンターひろしまの体制の取り組みはどのようにしているのか。
答 市庁舎内に市教委職員と県警職員とが常駐し、非行防止から立ち直り支援までの一貫した支援を行っている。



少年サポートセンターひろしま

西飛行場跡地活用時の渋滞対応

問 西飛行場跡地の活用時に、渋滞緩和にはどのような対策を考えているのか。
答 県道南観音観音線を拡幅し、4車線道路として整備するとともに、クラシクの解消を行うことを想定している。

中小企業の振興

問 相模原市のように、頑張る中小企業を底上げしていく施策を検討してはどうか。
答 優れた技術を持つものづくり中小企業が多く存在する本市においても、他都市の事例を参考にしながら検討していきたい。

森林・林業施策

問 中山間地域自伐林業モデル事業はどのような効果を見込んでいるのか。
答 林業の再生による中山間地域の活性化、二酸化炭素削減による地球温暖化防止の二つの効果を見込んでいる。

広島城の新たな活用方法



広島城

下水道の悪臭

問 指導に対応しない建築業者に対して、強く取り締まるべきだがどうか。
答 建築工事に伴う硫化水素による悪臭についても、区役所等と連携し、業者への事前指導や工事中の監視指導等を強化していきたい。

防災士①

問 防災士取得後のフォローアップをどのように考えているのか。
答 地域の防災活動に必要な知識やスキルの習得、先進的な取り組み事例の紹介など、研修を2回行うこととしている。

防災士②

問 防災士と地域団体、行政、企業の防災士との連携はどうするの。
答 地域の防災活動で関係機関との連携を図ることや、企業の防災士と意見交換の場を設ける等の取り組みを検討する。

民間被爆建物

問 民間の被爆建物の補助率の拡充の必要は。
答 被爆建物所有者の負担を軽減することで保存の動機付けとなるよう補助率を4分の4に引き上げる。

問 常時開設可能な飲食施設を整備し、広島城の魅力向上をしてはどうか。
答 法の規制のかかる中で、広島城全体のコンセプトを踏まえて、可能な施策を関係部局と協議していきたい。

グラウンド・ゴルフ場の整備

問 全国大会可能な競技場や各区に専用グラウンドを整備してはどうか。
答 各区の専用グラウンド・ゴルフ場については、関係業者や地域のご意見も参考にしながら調査・研究していきたい。

新たな町内会の強化策

問 町内会の活動を政策的に子どもを中心とした活動に仕向けてはどうか。
答 子どもを中心とした地域行事の活動事例を広く発信し、多くの地域で同様の活動が取り組まれるようにしたい。

アストラムラインの延伸

問 アストラムラインの延伸はどのような目的で進めようとしているのか。
答 西風新都の都市づくりを推進させる

日本共産党

だれにでも必要な介護の保障を

問 総合事業になって、要支援の方の行き場がなくなることはないのか。
答 要支援者等がご自身にふさわしいサービスを選択できる仕組みを確実に整える。

二葉山トンネル工事に関して

問 事前調査を希望すれば、調査対象の範囲外であっても申請に応じるべきでは。
答 対象範囲外で家屋事前調査を希望される方については、個別に説明させていただくなどの対応を行う。

災害復興は住まいの再建が基本

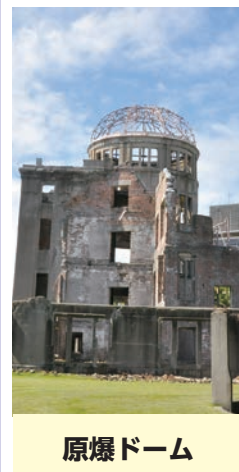
問 被災者の住宅再建に向けて、どのような対応をされているか。
答 仮住宅の提供期間の8月末に向けた住宅再建の状況確認等を行っており、引き続き丁寧サポートしていきたい。

恵下埋立地整備

問 地元の合意が得られないまま工事着工は認められない。どうするのか。
答 本市の計画をご理解いただけるよう、住民説明会の開催や、資料配布等による丁寧な説明に努め、粘り強く対応する。

世界遺産原爆ドーム登録20周年

問 イコモスからの勧告や懸念表明はどのようなものと認識しているか。
答 文化遺産の保存に関する研究等の活動がされている立場からの意見表明であり、拘束力を伴うものではないと考えている。



原爆ドーム

市民連合

子ども医療費無料化の拡大

問 子ども医療費の無料化をさらに拡大すべきだと思いませんか。
答 制度拡大を含む施策全般の政策効果と財政状況を見たとうえで、子育て支援策の見直しを行う中の一つとして検討を加える。

住民移動手段の確保

問 地域主体の乗合タクシーの導入支援に向けてどうPRしていくのか。
答 地域の会合



やぐちおもいやりタクシー

問 障害のある方などの目線で活動するNPOと積極的に連携を図るなどして、着実に観光ホームページの充実に努める。
答 障害者差別解消法の周知徹底と公共施設の点検・改善を進めてほしいがどうか。
答 職員研修会や庁内連絡会議を通じて情報共有等を行う。また、施設点検等の実施について、周知を図る。

審査日程

Table with 2 columns: Date and Item. Items include 委員会運営, 厚生関係, 文教関係, 建設関係, 経済観光環境関係, 消防上下水道関係, 総務関係, 総括質疑, 討論・採決.

※紙面の都合上、掲載質問数の上限は、各会派の人数案分により決定しています。
※質疑の内容は、各会派からの提出によるものです。
※質疑・答弁の趣旨を簡潔にまとめているため、実際の発言とは言い回しが異なることがあります。

